

上場会社名 アンリツ株式会社  
 コード番号 6754 URL <https://www.anritsu.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 グループCEO (氏名) 橋本 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 CFO (氏名) 窪田 顕文

TEL 046-296-6507

四半期報告書提出予定日 2018年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	20,964	7.9	1,630		1,752		1,699		1,690		2,097	745.0
2018年3月期第1四半期	19,424	4.2	162		163		210		222		248	

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	12.31	12.30
2018年3月期第1四半期	1.62	1.62

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	122,871	79,574	79,483	64.7
2018年3月期	121,190	78,313	78,230	64.6

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		7.50		7.50	15.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		8.50		8.50	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	7.0	6,600	34.4	6,600	43.4	5,000	72.5	5,000	73.6	36.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	138,137,794 株	2018年3月期	138,134,794 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2019年3月期1Q	751,652 株	2018年3月期	777,659 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	137,364,340 株	2018年3月期1Q	137,316,081 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2018年7月31日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	13
3. 参考情報	16
最近における四半期毎の業績の推移（連結）	16
最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）	17
最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）	18
決算補足資料	19

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 1) 全般的概況

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
受注高	20,159	22,595	2,435	12.1%
受注残高	18,837	22,689	3,852	20.4%
売上収益	19,424	20,964	1,539	7.9%
営業損益	△162	1,630	1,793	-
税引前四半期損益	△163	1,752	1,915	-
四半期損益	△210	1,699	1,910	-
親会社の所有者に帰属する四半期損益	△222	1,690	1,913	-

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、先進国を中心に景気拡大が継続し、国内においても企業収益及び雇用情勢の改善が続くなど回復基調で推移しましたが、米中間の貿易摩擦や保護貿易主義による対立などにより不確実性を増しています。

情報通信分野においては、モバイル・ブロードバンド・サービスは質量ともに拡がりを見せ、データ通信量は急速に増加して、ネットワーク・インフラを逼迫させつつあります。それらの課題を解決するために、モバイル通信方式4Gは、LTE(Long Term Evolution)及びLTE-AdvancedそしてLTE-Advanced Pro(Gigabit LTE)と進化し続けています。加えて、次世代の通信方式5Gの仕様策定が3GPPで進行しています。2017年12月に5G NSA-NR、2018年6月に5G SA-NRの標準化が完了し、5Gの主要機能の全仕様が規定されました。その結果、各国主要キャリアの5Gの商用化に向けたロードマップが具体化してきました。それに伴い5G商用化に向けた通信用半導体の開発投資が立ち上がりつつあります。

このような環境のもと、計測事業グループは、5Gの初期開発投資需要を獲得するためのソリューションの開発と組織体制の整備に注力しました。

PQA事業の分野においては、加工食品生産ラインの自動化投資が進むとともに、X線を用いた異物検出並びに包装に関する品質保証などの需要が堅調に拡大しています。

このような環境のもと、PQA事業グループは、X線を軸としたソリューションの競争力強化と海外の販売体制の整備拡充に取り組みました。

この結果、受注高は225億95百万円（前年同期比12.1%増）、売上収益は209億64百万円（同7.9%増）、営業利益は16億30百万円（前年同期は1億62百万円の損失）、税引前四半期利益は17億52百万円（前年同期は1億63百万円の損失）、四半期利益は16億99百万円（前年同期は2億10百万円の損失）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は16億90百万円（前年同期は2億22百万円の損失）となりました。

なお、法人税の不確実性に係る未払法人所得税の見直しを行ったことなどにより、米国子会社の法人所得税費用が約5億円減少しています。この結果、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は52百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

2) セグメント別の概況

当第1四半期連結会計期間より、各事業セグメントの業績をより適切に評価するため、これまで各事業セグメントに配分していた一般管理費のうち本社管理費等を全社費用に含めるよう配分方法を変更しています。前第1四半期連結累計期間の数値は、変更後の表示に合わせて組替再表示しています。

① 計測事業

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
売上収益	13,050	14,388	1,338	10.3%
営業損益	△487	1,516	2,004	-

当事業は、通信事業者、関連機器メーカー、保守工事業者などへ納入する、多機種にわたる通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシユアランスの開発、製造、販売を行っています。

当第1四半期連結累計期間は、モバイル市場においてLTE-Advanced Pro関連の研究開発投資に加えて、5Gの研究開発用測定器の初期需要も立ち上がってきました。この結果、売上収益は143億88百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は15億16百万円（前年同期は4億87百万円の損失）となりました。

② PQA事業

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
売上収益	4,678	4,898	220	4.7%
営業利益	316	150	△165	△52.5%

当事業は、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの食品・医薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システム等の開発、製造、販売を行っています。

当第1四半期連結累計期間は、人手不足による自動化ニーズの高まりを背景に、国内・海外とも食品市場の品質保証プロセスの自動化、高度化を目的とした設備投資が堅調に継続しています。また、海外市場拡大に向けた投資を行いました。この結果、売上収益は48億98百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は1億50百万円（同52.5%減）となりました。

③ その他の事業

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
売上収益	1,696	1,676	△19	△1.1%
営業利益	142	103	△38	△27.2%

その他の事業は、情報通信事業、デバイス事業、物流、厚生サービス、不動産賃貸等からなっております。

当第1四半期連結累計期間は、デバイス事業の利益が、前年同期と比較して減少しました。この結果、売上収益は16億76百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は1億3百万円（同27.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1) 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前期末	当第1四半期末	前期末比
資産	121,190	122,871	1,681
負債	42,876	43,296	420
資本	78,313	79,574	1,261
(参考) 有利子負債	15,944	16,460	515

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりです。

① 資産

資産合計は、1,228億71百万円となり、前期末に比べ16億81百万円増加しました。主に現金及び現金同等物が増加した一方、営業債権及びその他の債権が減少しました。

② 負債

負債合計は、432億96百万円となり、前期末に比べ4億20百万円増加しました。主にその他の流動負債が増加した一方、流動負債における従業員給付及び未払法人所得税が減少しました。

③ 資本

資本合計は、795億74百万円となり、前期末に比べ12億61百万円増加しました。これは、主に利益剰余金及びその他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は64.7%（前期末は64.6%）となりました。

なお、有利子負債残高（リース債務を除く）は164億60百万円（前期末は159億44百万円）となり、デット・エクイティ・レシオは0.21（前期末は0.20）となりました。

(注)親会社所有者帰属持分比率：親会社所有者帰属持分／資産合計

デット・エクイティ・レシオ：有利子負債／親会社所有者帰属持分

## 2) キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,006	5,046	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△779	△634	145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,045	△523	521
現金及び現金同等物期末残高	43,051	39,408	△3,642
(参考)フリー・キャッシュ・フロー	4,226	4,412	185

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は、394億8百万円となり、期首に比べ39億55百万円増加しました。なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、44億12百万円のプラス(前年同期は42億26百万円のプラス)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、純額で50億46百万円(前年同期は50億6百万円の獲得)となりました。これは、税引前利益の計上並びに営業債権及びその他の債権の減少により資金が増加したことが主な要因です。なお、減価償却費及び償却費は10億66百万円(前年同期比6百万円増)となりました。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、純額で6億34百万円(前年同期は7億79百万円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が主な要因です。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、純額で5億23百万円(前年同期は10億45百万円の使用)となりました。これは、配当金の支払額10億30百万円(前年同期の配当金支払額は10億29百万円)により資金が減少した一方、短期借入金の増加により資金が増加したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績見通しにつきましては、2018年4月26日に公表した業績予想から変更はありません。

当期の業績見通し

(単位:百万円)

科 目	通 期
売 上 収 益	92,000
営 業 利 益	6,600
税 引 前 利 益	6,600
当 期 利 益	5,000
親 会 社 の 所 有 者 に 帰 属 す る 当 期 利 益	5,000

(参考)年間想定為替レート:1米ドル=105円

(参考) セグメント別の業績見通し

(単位：百万円)

	前期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日	当期の業績見通し	
		自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	前年同期比
セグメント別売上収益			
売上収益	85,967	92,000	7.0%
計	54,433	60,000	10.2%
P Q A	22,549	23,500	4.2%
その他	8,984	8,500	△5.4%
セグメント別営業利益			
営業利益	4,912	6,600	34.4%
計	2,147	3,500	63.0%
P Q A	1,969	2,000	1.5%
その他	795	1,100	38.3%
地域別売上収益			
売上収益	85,967	92,000	7.0%
日本	29,753	31,500	5.9%
海外	56,213	60,500	7.6%
米州	17,419	20,000	14.8%
E M E A	12,781	13,000	1.7%
アジア他	26,012	27,500	5.7%

(注1)PQA：プロダクツ・クオリティ・アシュアランス

(注2)EMEA (Europe, Middle East and Africa)：欧州・中近東・アフリカ地域

(注3)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

(注4)2019年3月期から本社管理費等の各事業セグメントへの配分方法を変更しており、2018年3月期の数値は組替再表示しております。

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。



## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2018年3月31日	当第1四半期 連結会計期間 2018年6月30日	対前連結会計年度 増減額
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	35,452	39,408	3,955
営業債権及びその他の債権	21,474	19,872	△1,601
その他の金融資産	1,164	1,151	△13
棚卸資産	18,236	18,861	625
未収法人所得税	128	168	40
その他の流動資産	3,120	2,217	△903
流動資産合計	79,576	81,680	2,103
非流動資産			
有形固定資産	25,947	25,710	△237
のれん及び無形資産	3,993	3,888	△104
投資不動産	1,463	1,422	△41
営業債権及びその他の債権	326	299	△27
その他の金融資産	2,747	2,971	224
繰延税金資産	7,125	6,851	△273
その他の非流動資産	9	47	37
非流動資産合計	41,613	41,191	△422
資産合計	121,190	122,871	1,681

（単位：百万円）

	前連結会計年度 2018年3月31日	当第1四半期 連結会計期間 2018年6月30日	対前連結会計年度 増減額
<b>負債及び資本</b>			
<b>負債</b>			
<b>流動負債</b>			
営業債務及びその他の債務	7,998	7,440	△558
社債及び借入金	4,467	4,979	512
その他の金融負債	73	81	8
未払法人所得税	2,352	1,370	△981
従業員給付	5,254	3,499	△1,755
引当金	323	383	60
その他の流動負債	6,333	9,516	3,182
流動負債合計	26,803	27,271	468
<b>非流動負債</b>			
営業債務及びその他の債務	500	408	△91
社債及び借入金	11,477	11,480	2
その他の金融負債	153	151	△1
従業員給付	2,247	2,398	151
引当金	108	108	0
繰延税金負債	185	205	20
その他の非流動負債	1,400	1,271	△128
非流動負債合計	16,073	16,025	△47
負債合計	42,876	43,296	420
<b>資本</b>			
資本金	19,064	19,065	1
資本剰余金	28,137	28,104	△33
利益剰余金	26,254	27,118	863
自己株式	△987	△964	22
その他の資本の構成要素	5,761	6,159	398
親会社の所有者に帰属する持分合計	78,230	79,483	1,252
非支配持分	83	91	8
資本合計	78,313	79,574	1,261
負債及び資本合計	121,190	122,871	1,681

(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 自2017年4月1日 至2017年6月30日		当第1四半期 連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年6月30日		対前第1四半期 連結累計期間 増減額		増減率 %
		百分比 %		百分比 %			
売上収益	19,424	100.0	20,964	100.0	1,539		7.9
売上原価	10,303	53.0	10,171	48.5	△131		△1.3
売上総利益	9,121	47.0	10,793	51.5	1,671		18.3
その他の収益・費用							
販売費及び一般管理費	6,810	35.1	6,708	32.0	△101		△1.5
研究開発費	2,554	13.2	2,481	11.8	△72		△2.8
その他の収益	93	0.5	47	0.2	△46		△49.4
その他の費用	13	0.1	19	0.1	5		45.0
営業利益（△は損失）	△162	△0.8	1,630	7.8	1,793		-
金融収益	95	0.5	224	1.1	129		136.3
金融費用	96	0.5	103	0.5	7		7.8
税引前四半期利益（△は損失）	△163	△0.8	1,752	8.4	1,915		-
法人所得税費用	47	0.2	52	0.3	5		11.5
四半期利益（△は損失）	△210	△1.1	1,699	8.1	1,910		-
その他の包括利益：							
純損益に振り替えられることのない項目							
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産	176		155		△20		
計	176		155		△20		
純損益に振り替えられる可能性のある項目							
在外営業活動体の換算差額	282		242		△40		
計	282		242		△40		
その他の包括利益合計	458	2.4	398	1.9	△60		△13.3
四半期包括利益	248	1.3	2,097	10.0	1,849		745.0
四半期利益（△は損失）の帰属：							
親会社の所有者	△222		1,690		1,913		
非支配持分	11		8		△2		
合計	△210		1,699		1,910		
四半期包括利益の帰属：							
親会社の所有者	236		2,088		1,852		
非支配持分	11		8		△2		
合計	248		2,097		1,849		
1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）							
基本的1株当たり四半期利益 （△は損失）（円）	△1.62		12.31		13.93		
希薄化後1株当たり四半期利益 （△は損失）（円）	△1.62		12.30		13.92		

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）

（単位：百万円）

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2017年4月1日残高	19,052	28,169	24,394	△1,012	5,794	76,398	87	76,485
四半期損失（△）	—	—	△222	—	—	△222	11	△210
その他の包括利益	—	—	—	—	458	458	—	458
四半期包括利益	—	—	△222	—	458	236	11	248
株式報酬取引	—	△15	2	25	—	12	—	12
剰余金の配当	—	—	△1,029	—	—	△1,029	—	△1,029
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
所有者との取引額等合計	—	△15	△1,027	25	—	△1,017	△0	△1,018
2017年6月30日残高	19,052	28,153	23,144	△986	6,253	75,617	97	75,715

当第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

（単位：百万円）

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2018年4月1日残高	19,064	28,137	26,254	△987	5,761	78,230	83	78,313
会計方針の変更による調整額	—	—	183	—	—	183	—	183
修正再表示後の残高	19,064	28,137	26,438	△987	5,761	78,414	83	78,497
四半期利益	—	—	1,690	—	—	1,690	8	1,699
その他の包括利益	—	—	—	—	398	398	—	398
四半期包括利益	—	—	1,690	—	398	2,088	8	2,097
株式報酬取引	1	△33	19	23	—	10	—	10
剰余金の配当	—	—	△1,030	—	—	△1,030	—	△1,030
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
所有者との取引額等合計	1	△33	△1,011	22	—	△1,019	△0	△1,020
2018年6月30日残高	19,065	28,104	27,118	△964	6,159	79,483	91	79,574

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 自2017年4月1日 至2017年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年6月30日	対前第1四半期 連結累計期間 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益(△は損失)	△163	1,752	1,915
減価償却費及び償却費	1,059	1,066	6
受取利息及び受取配当金	△81	△98	△16
支払利息	38	26	△12
固定資産除売却損益(△は益)	6	3	△2
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	3,183	1,823	△1,359
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,139	△383	755
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	311	△876	△1,187
従業員給付の増減額(△は減少)	△1,929	△1,651	278
その他	3,867	4,139	271
小計	5,152	5,801	649
利息の受取額	37	52	14
配当金の受取額	43	46	2
利息の支払額	△23	△25	△1
法人所得税の支払額	△206	△828	△621
法人所得税の還付額	2	0	△2
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,006	5,046	40
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△37	△38	△0
定期預金の払戻による収入	37	37	0
有形固定資産の取得による支出	△477	△393	83
有形固定資産の売却による収入	0	10	9
その他の金融資産の取得による支出	△0	△0	△0
その他の金融資産の売却による収入	0	0	0
その他	△302	△249	53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△779	△634	145
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	520	520
配当金の支払額	△1,029	△1,030	△0
その他	△15	△13	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,045	△523	521
現金及び現金同等物に係る換算差額	187	67	△120
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,368	3,955	587
現金及び現金同等物の期首残高	39,682	35,452	△4,229
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,051	39,408	△3,642

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IFRS第9号 (2014年7月改訂)	金融商品	金融資産の分類に関する限定的修正と予想信用損失モデルによる金融資産の減損規定の導入
IFRS第15号	顧客との契約から生じる収益	顧客との契約から生じる収益及びそれに関連する論点についての新たな原則及びガイダンスの提供と開示事項の拡充

IFRS第9号（2014年7月改訂）の適用に伴い、当社グループは償却原価で測定する金融資産の減損の認識について予想信用損失モデルにより貸倒引当金を認識する方法に変更しております。当該変更に伴う当社グループの業績及び財政状態に対する重要な影響はありません。

IFRS第15号の適用に伴い、当社グループはIFRS第9号「金融商品」に基づく利息や配当を除いた全ての収益を下記の5ステップアプローチに基づき認識しております。

ステップ1：顧客との契約を識別する

ステップ2：契約における履行義務を識別する

ステップ3：取引価格を算定する

ステップ4：取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ5：企業が履行義務の充足時に収益を認識する

当社グループは、主として、計測事業に区分している通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシュアランス、及びPQA事業に区分している高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの食品・医薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システム等について、製品・ソフトウェア等の販売及びそれらに付随して発生する修理やサポート・サービスの提供を行っております。

これらの製品・ソフトウェア等の販売については、物品の所有に伴う重要なリスク及び経済価値が顧客に移転した時点で、物品に対する継続的な管理上の関与がない場合に、顧客が当該物品に対する支配を獲得することから履行義務を充足したと判断し、収益を認識しております。

物品の所有にかかるリスク及び経済価値の移転時期は、個々の販売契約の条件によって異なりますが、通常は物品が顧客に引き渡された時点や船積日等であります。

製品・ソフトウェア等の販売に付随して発生する修理やサポート・サービスの提供については、当該サービスを顧客に移転した時点で、又は当該サービスを顧客に移転するにつれて、収益を認識しております。

製品・ソフトウェア、サポート・サービスなど複数の成果物を提供する複数要素取引については、それぞれの構成要素が別個の履行義務として識別される場合に、取引価格を独立販売価格に基づき比例的に配分し、それぞれの履行義務について収益を認識しております。

従前の会計基準では複数要素取引について残余法により配分を行っていた為、一部の取引について収益の認識に差異が生じています。

IFRS第15号の適用にあたっては、経過措置に準拠して遡及適用を行い、適用開始による累積的影響を当連結会計年度の利益剰余金期首残高に対する修正として認識しております。この経過措置の採用に伴い、要約四半期連結持分変動計算書における当第1四半期連結会計期間の利益剰余金期首残高について183百万円の増加を修正として認識しております。

なお、従前の会計基準を適用した場合と比較し、要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書における重要な影響はありません。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、製品・サービスで区分した事業セグメントごとに国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。取締役会においては、各事業セグメントの財務情報をもとに、定期的に経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。当社グループは、「計測事業」及び「PQA事業」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりです。

計測	デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
PQA	自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機、総合品質管理・制御システム

2. 報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメント情報は以下のとおりです。

報告セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

なお、当第1四半期連結会計期間より、各事業セグメントの業績をより適切に評価するため、これまで各事業セグメントに配分していた一般管理費のうち本社管理費等を全社費用に含めるよう配分方法を変更しております。前第1四半期連結累計期間の数値は、変更後の表示に合わせて組替再表示しております。

前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日 至2017年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	要約四半期 連結純損益 及びその他 の包括利益 計算書計上 額
	計測	PQA	計				
外部顧客からの売上収益	13,050	4,678	17,728	1,696	19,424	—	19,424
セグメント間の売上収益	16	0	17	1,145	1,162	△1,162	—
計	13,066	4,679	17,746	2,841	20,587	△1,162	19,424
売上原価及びその他の 収益・費用	△13,554	△4,363	△17,917	△2,698	△20,616	1,028	△19,587
営業損失(△)	△487	316	△171	142	△28	△134	△162
金融収益	—	—	—	—	—	—	95
金融費用	—	—	—	—	—	—	96
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	△163
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	47
四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	△210

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) 営業損失の調整額には、セグメント間取引消去9百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△143百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	要約四半期 連結純損益 及びその他 の包括利益 計算書計上 額
	計測	PQA	計				
外部顧客からの売上収益	14,388	4,898	19,287	1,676	20,964	—	20,964
セグメント間の売上収益	26	0	27	955	982	△982	—
計	14,415	4,899	19,315	2,632	21,947	△982	20,964
売上原価及びその他の 収益・費用	△12,898	△4,749	△17,647	△2,528	△20,175	842	△19,333
営業利益	1,516	150	1,667	103	1,771	△140	1,630
金融収益	—	—	—	—	—	—	224
金融費用	—	—	—	—	—	—	103
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	1,752
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	52
四半期利益	—	—	—	—	—	—	1,699

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) 営業利益の調整額には、セグメント間取引消去8百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△148百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。



## 3. 地域別売上収益

売上収益の地域別内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
日本	5,495	5,685
米州	4,382	6,046
(うち 米国)	(3,249)	(4,648)
EMEA	3,127	2,920
アジア他	6,420	6,312
(うち 中国)	(2,849)	(2,215)
合計	19,424	20,964

(注1) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(注2) EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

### 3. 参考情報

#### 最近における四半期毎の業績の推移（連結）

2018年3月期

	第1四半期 自2017年4月1日 至2017年6月30日	第2四半期 自2017年7月1日 至2017年9月30日	第3四半期 自2017年10月1日 至2017年12月31日	第4四半期 自2018年1月1日 至2018年3月31日
売上収益	19,424	21,265	21,568	23,709
売上総利益	9,121	10,337	11,102	11,382
営業利益	△162	736	2,093	2,245
税引前四半期利益	△163	641	2,159	1,964
四半期利益	△210	410	1,276	1,422
親会社所有者帰属四半期利益	△222	415	1,271	1,415
四半期包括利益	248	954	1,789	862
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	△1.62	3.03	9.26	10.31
希薄化後1株当たり四半期利益	△1.62	3.03	9.26	10.30
資産合計	125,729	121,036	120,928	121,190
資本合計	75,715	76,675	77,426	78,313
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	550.59	557.62	563.20	569.54
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,006	970	△1,817	3,787
投資活動によるキャッシュ・フロー	△779	△718	△707	△1,726
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,045	△6,014	△1,038	△102
現金及び現金同等物の増減額	3,368	△5,525	△3,317	1,244
現金及び現金同等物期末残高	43,051	37,525	34,208	35,452

2019年3月期

	第1四半期 自2018年4月1日 至2018年6月30日	第2四半期 自2018年7月1日 至2018年9月30日	第3四半期 自2018年10月1日 至2018年12月31日	第4四半期 自2019年1月1日 至2019年3月31日
売上収益	20,964	—	—	—
売上総利益	10,793	—	—	—
営業利益	1,630	—	—	—
税引前四半期利益	1,752	—	—	—
四半期利益	1,699	—	—	—
親会社所有者帰属四半期利益	1,690	—	—	—
四半期包括利益	2,097	—	—	—
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	12.31	—	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益	12.30	—	—	—
資産合計	122,871	—	—	—
資本合計	79,574	—	—	—
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	578.54	—	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,046	—	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△634	—	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△523	—	—	—
現金及び現金同等物の増減額	3,955	—	—	—
現金及び現金同等物期末残高	39,408	—	—	—

最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）

2018年3月期

（単位：百万円）

	第1四半期 2017年6月30日	第2四半期 2017年9月30日	第3四半期 2017年12月31日	第4四半期 2018年3月31日
資産	<b>125,729</b>	<b>121,036</b>	<b>120,928</b>	<b>121,190</b>
流動資産	83,033	78,406	78,920	79,576
非流動資産	42,695	42,630	42,008	41,613
有形固定資産	26,221	25,958	25,498	25,947
のれん及び無形資産	3,814	3,953	3,954	3,993
投資不動産	1,622	1,547	1,505	1,463
その他の非流動資産	11,036	11,170	11,048	10,208
負債	<b>50,014</b>	<b>44,361</b>	<b>43,502</b>	<b>42,876</b>
流動負債	29,687	26,965	25,753	26,803
非流動負債	20,326	17,395	17,748	16,073
資本	<b>75,715</b>	<b>76,675</b>	<b>77,426</b>	<b>78,313</b>
資本金	19,052	19,053	19,054	19,064
資本剰余金	28,153	28,110	28,122	28,137
利益剰余金	23,144	23,608	23,850	26,254
自己株式	△986	△986	△987	△987
その他の資本の構成要素	6,253	6,797	7,309	5,761
非支配持分	97	92	76	83
(参考)有利子負債	<b>22,032</b>	<b>16,037</b>	<b>16,041</b>	<b>15,944</b>

2019年3月期

（単位：百万円）

	第1四半期 2018年6月30日	第2四半期 2018年9月30日	第3四半期 2018年12月31日	第4四半期 2019年3月31日
資産	<b>122,871</b>	—	—	—
流動資産	81,680	—	—	—
非流動資産	41,191	—	—	—
有形固定資産	25,710	—	—	—
のれん及び無形資産	3,888	—	—	—
投資不動産	1,422	—	—	—
その他の非流動資産	10,169	—	—	—
負債	<b>43,296</b>	—	—	—
流動負債	27,271	—	—	—
非流動負債	16,025	—	—	—
資本	<b>79,574</b>	—	—	—
資本金	19,065	—	—	—
資本剰余金	28,104	—	—	—
利益剰余金	27,118	—	—	—
自己株式	△964	—	—	—
その他の資本の構成要素	6,159	—	—	—
非支配持分	91	—	—	—
(参考)有利子負債	<b>16,460</b>	—	—	—

最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）

2018年3月期

（単位：百万円）

	第1四半期 自2017年4月1日 至2017年6月30日	第2四半期 自2017年7月1日 至2017年9月30日	第3四半期 自2017年10月1日 至2017年12月31日	第4四半期 自2018年1月1日 至2018年3月31日
セグメント別受注高	<b>20,159</b>	<b>22,542</b>	<b>21,512</b>	<b>24,328</b>
計測	12,400	14,175	13,416	16,647
PQA	5,397	6,146	5,621	5,590
その他	2,361	2,220	2,474	2,090
セグメント別受注残高	<b>18,837</b>	<b>20,198</b>	<b>20,465</b>	<b>21,130</b>
計測	12,477	13,398	13,423	15,931
PQA	4,842	4,966	5,198	4,270
その他	1,518	1,834	1,843	928
セグメント別売上収益	<b>19,424</b>	<b>21,265</b>	<b>21,568</b>	<b>23,709</b>
計測	13,050	13,329	13,736	14,317
PQA	4,678	6,030	5,393	6,447
その他	1,696	1,906	2,438	2,943
セグメント別営業利益	<b>△162</b>	<b>736</b>	<b>2,093</b>	<b>2,245</b>
計測	△487	48	1,330	1,256
PQA	316	595	425	632
その他	142	227	518	569
調整額	△134	△134	△181	△213
地域別売上収益	<b>19,424</b>	<b>21,265</b>	<b>21,568</b>	<b>23,709</b>
日本	5,495	7,778	6,341	10,139
米州	4,382	4,025	5,085	3,925
EMEA	3,127	3,168	3,244	3,241
アジア他	6,420	6,291	6,897	6,403

2019年3月期

（単位：百万円）

	第1四半期 自2018年4月1日 至2018年6月30日	第2四半期 自2018年7月1日 至2018年9月30日	第3四半期 自2018年10月1日 至2018年12月31日	第4四半期 自2019年1月1日 至2019年3月31日
セグメント別受注高	<b>22,595</b>	—	—	—
計測	14,579	—	—	—
PQA	5,726	—	—	—
その他	2,289	—	—	—
セグメント別受注残高	<b>22,689</b>	—	—	—
計測	15,964	—	—	—
PQA	5,147	—	—	—
その他	1,577	—	—	—
セグメント別売上収益	<b>20,964</b>	—	—	—
計測	14,388	—	—	—
PQA	4,898	—	—	—
その他	1,676	—	—	—
セグメント別営業利益	<b>1,630</b>	—	—	—
計測	1,516	—	—	—
PQA	150	—	—	—
その他	103	—	—	—
調整額	△140	—	—	—
地域別売上収益	<b>20,964</b>	—	—	—
日本	5,685	—	—	—
米州	6,046	—	—	—
EMEA	2,920	—	—	—
アジア他	6,312	—	—	—

(注1)PQA：プロダクツ・クオリティ・アシユアランス

(注2)EMEA(Europe, Middle East and Africa)：欧州・中近東・アフリカ地域

(注3)2019年3月期から本社管理費等の各事業セグメントへの配分方法を変更しており、2018年3月期の数値は組替再表示しております。

決算補足資料

1. 通期連結業績推移

(単位:百万円)

	実績					予想
	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3
売上収益	101,853	98,839	95,532	87,638	85,967	92,000
前期比 %	7.6%	△3.0%	△3.3%	△8.3%	△1.9%	7.0%
営業利益	14,123	10,882	5,897	4,234	4,912	6,600
前期比 %	△10.1%	△22.9%	△45.8%	△28.2%	16.0%	34.4%
営業利益率 %	13.9%	11.0%	6.2%	4.8%	5.7%	7.2%
税引前利益	14,239	11,591	5,434	3,628	4,602	6,600
前期比 %	△11.8%	△18.6%	△53.1%	△33.2%	26.8%	43.4%
税引前利益率 %	14.0%	11.7%	5.7%	4.1%	5.4%	7.2%
当期利益	9,318	7,874	3,767	2,734	2,898	5,000
前期比 %	△32.9%	△15.5%	△52.2%	△27.4%	6.0%	72.5%
当期利益率 %	9.1%	8.0%	3.9%	3.1%	3.4%	5.4%
基本的1株当たり当期利益	¥64.93	¥55.72	¥27.38	¥19.65	¥20.97	¥36.40
受注高	103,864	101,084	94,589	88,934	88,542	92,000
前期比 %	8.2%	△2.7%	△6.4%	△6.0%	△0.4%	3.9%
営業キャッシュ・フロー	13,792	7,582	10,195	9,246	7,946	12,100
前期比 %	17.2%	△45.0%	34.5%	△9.3%	△14.1%	52.3%
フリー・キャッシュ・フロー	8,480	1,533	1,153	5,581	4,014	8,300
前期比 %	25.8%	△81.9%	△24.8%	384.0%	△28.1%	106.8%
設備投資額(注1)	5,355	9,612	5,399	2,588	3,430	3,500
前期比 %	17.4%	79.5%	△43.8%	△52.1%	32.5%	2.0%
減価償却費(注2)	2,863	3,186	3,736	3,935	3,964	4,100
前期比 %	11.8%	11.3%	17.3%	5.3%	0.7%	3.4%
研究開発費(注3)	12,488	13,366	13,089	11,212	10,556	11,400
前期比 %	21.0%	7.0%	△2.1%	△14.3%	△5.9%	8.0%
売上収益比率 %	12.3%	13.5%	13.7%	12.8%	12.3%	12.4%
従業員数	3,880	3,926	3,846	3,788	3,717	-

(注1)無形資産に計上した資産化開発費は含めておりません。

(注2)無形資産に計上している資産化開発費の償却額は含めておりません。

(注3)一部資産化した開発費を含めて研究開発費投資額を記載しております。したがって、連結純損益及びその他の包括利益計算書で費用計上されている研究開発費とは一致しません。

2. 四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	2017/Q1	2017/Q2	2017/Q3	2017/Q4	2018/Q1	2018/Q2	2018/Q3	2018/Q4
売上収益	19,424	21,265	21,568	23,709	20,964	-	-	-
前年同期比 %	△4.2%	1.7%	2.4%	△6.6%	7.9%	-	-	-
営業利益	△162	736	2,093	2,245	1,630	-	-	-
前年同期比 %	-	418.6%	161.9%	△12.4%	-	-	-	-
営業利益率 %	△0.8%	3.5%	9.7%	9.5%	7.8%	-	-	-
税引前利益	△163	641	2,159	1,964	1,752	-	-	-
前年同期比 %	-	-	86.5%	△18.7%	-	-	-	-
税引前利益率 %	△0.8%	3.0%	10.0%	8.3%	8.4%	-	-	-
当期利益	△210	410	1,276	1,422	1,699	-	-	-
前年同期比 %	-	-	61.0%	△29.6%	-	-	-	-
当期利益率 %	△1.1%	1.9%	5.9%	6.0%	8.1%	-	-	-

(単位:百万円)

上段:売上収益 下段:営業利益	2017/Q1	2017/Q2	2017/Q3	2017/Q4	2018/Q1	2018/Q2	2018/Q3	2018/Q4
計測	13,050 △487	13,329 48	13,736 1,330	14,317 1,256	14,388 1,516	-	-	-
PQA	4,678 316	6,030 595	5,393 425	6,447 632	4,898 150	-	-	-
その他	1,696 8	1,906 92	2,438 337	2,943 356	1,676 △36	-	-	-
売上収益 計	19,424	21,265	21,568	23,709	20,964	-	-	-
営業利益 計	△162	736	2,093	2,245	1,630	-	-	-

(注1)PQA:プロダクツ・クオリティ・アシユアランス

(注2)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

(注3)2019年3月期から本社管理費等の各事業セグメントへの配分方法を変更しており、2018年3月期の数値は組替再表示しております。

3. 連結セグメント業績推移

(1) セグメント別売上収益

(単位:百万円)

	実績					予想
	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3
計測	75,962	73,443	67,729	59,333	54,433	60,000
前期比	6.6%	△3.3%	△7.8%	△12.4%	△8.3%	10.2%
PQA	16,919	16,198	18,891	19,588	22,549	23,500
前期比	17.2%	△4.3%	16.6%	3.7%	15.1%	4.2%
その他	8,970	9,198	8,910	8,716	8,984	8,500
前期比	△0.5%	2.5%	△3.1%	△2.2%	3.1%	△5.4%
合計	101,853	98,839	95,532	87,638	85,967	92,000
前期比	7.6%	△3.0%	△3.3%	△8.3%	△1.9%	7.0%

(注)2016年3月期より、「PQA」は従来の「産業機械」から名称変更しております。過年度においても、変更後の名称で表示しております。

(2) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	実績					予想
	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3
計測	13,011	8,943	4,706	2,130	2,147	3,500
前期比	△13.2%	△31.3%	△47.4%	△54.7%	0.8%	63.0%
PQA	1,208	824	1,194	1,302	1,969	2,000
前期比	48.3%	△31.8%	45.0%	9.0%	51.2%	1.5%
その他	△96	1,115	△3	801	795	1,100
前期比	-	-	-	-	△0.8%	38.3%
合計	14,123	10,882	5,897	4,234	4,912	6,600
前期比	△10.1%	△22.9%	△45.8%	△28.2%	16.0%	34.4%

(参考) 年間想定為替レート: 1米ドル105円

(3) 地域別売上収益

(単位:百万円)

	実績					予想
	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3
日本	30,133	27,116	28,565	29,338	29,753	31,500
前期比	△14.6%	△10.0%	5.3%	2.7%	1.4%	5.9%
海外	71,720	71,723	66,966	58,299	56,213	60,500
前期比	20.8%	0.0%	△6.6%	△12.9%	△3.6%	7.6%
米州	28,858	24,367	23,246	19,633	17,419	20,000
前期比	27.3%	△15.6%	△4.6%	△15.5%	△11.3%	14.8%
EMEA	14,601	15,885	13,537	12,520	12,781	13,000
前期比	15.7%	8.8%	△14.8%	△7.5%	2.1%	1.7%
アジア他	28,260	31,470	30,182	26,145	26,012	27,500
前期比	17.2%	11.4%	△4.1%	△13.4%	△0.5%	5.7%
合計	101,853	98,839	95,532	87,638	85,967	92,000
前期比	7.6%	△3.0%	△3.3%	△8.3%	△1.9%	7.0%

(注)EMEA(Europe, Middle East and Africa): 欧州・中近東・アフリカ地域